・

ＴＴＣ提案山行実施記録表

2015/08/10　報告者：WE

山行名	北八ヶ岳　蓼科山　（２５３０M／長野県）
実施月日	Ｈ２７年　８月　１日（　土　）　［日帰り］　ハイエース利用
天候／参加人員	天候：晴のち曇・雨・雷・雹　レベル★★　参加者　１１名（男性6名　女性5名）
ﾊﾟｰﾃｨｽﾀｯﾌ	CL／計画:　SL:　会計：　救護：　写真：　スタッフ名削除
参加メンバ	A班：（班長）、 B班：（班長）、　参加者氏名削除
費用	ハイエースレンタル：１６，８４８円　ドライバーお礼：１８，０００円 燃料代：１１０×（４３０＋５０）／５＝１０，５６０円 高速代（圏央道厚木～諏訪）５４２０×２＝１０，４８０ 合計：５５，８８８円　１１人参加ひとり５，１００円　TTCカンパ金：２１２円

所要時間		行動時間	歩行時間	休憩時間	
	ｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ上	―	４：３５	―	実行コースタイム記録の休憩時間以外にも適宜休憩をとっています。実行の休憩時間は略になります。
	計画	６：３０	５：２０	１：１０	
	実行	７：１０	５：３５	１：３５	

実行コースタイム記録

1:20　2:40
及川中原＝＝林＝＝ヨーカドー＝＝圏央道厚木＝＝初狩SA＝＝諏訪IC＝＝蓼科山登山口・・・２１１３m地点・・・
6:00　6:30　8:15／30　9:30　10:30／50　12:10／50

0:50　1:20
蓼科山山頂・・・将軍平・・・七合目＝＝諏訪IC＝＝八ヶ岳SA＝＝本厚木
15:30／50　16:40　18:00　22:00

コースの概要、 特記事項、反省事項　等

昨年雨で中止になり再チャレンジの山です。天気は晴れの予定でした。厚木の花火と相模湖の花火が重なり帰りの事渋滞の事しか頭から離れませんでした。それもつかの間、圏央厚木から入り八王子JCTに入る手前のトンネルからハイエースは止まってしまいました。事故渋滞かとおもいきや自然渋滞でした。ゆっくりで走ってくれればいいが止まってしまいました。

八王子JCTを過ぎ小仏トンネルを過ぎたあたりから渋滞は快方に向かいました。休憩は談合坂SAでと思いましたが入口まで車が繋がっているので次の初狩で休憩しました。諏訪ICで降りあと順調に、蓼科山の駐車場に着くが止める所がなく駐車場の入口で降りる。天気は最高の青空です。

時間も過ぎているので暑い、体操とトイレをすませて登山口に行く。カラマツ林の中にゆるやかな笹原が続く高原の気分を味わうのも束の間で大きな岩のゴロゴロした登山道が、まっすぐの急な登りにはいり、しっかりと足元を見ながらの登山。何度かの休憩で水分補給をしながら行くと、2113m地点での休憩でお昼とする。また一直線の急騰です。思いながらも木々の間から女神茶屋の赤い小屋や八子ヶ峰ヒュッテの小屋、八ヶ岳連峰、南アルプス、中央アルプスが見える。ゆっくりと登っていくので暑さなど忘れてしまう。八ヶ岳特有の縞枯現象も現れると山頂もすぐ、最後の急登と森林限界をすぎると岩山に出る。長い道のりでしたが、登ったという実感がわきました。山頂ヒュッテの脇をぬけ山頂に行く。ごつごつした岩の上を慎重につたい三角点のある２５３０，３Mの山頂、雲に覆われて３６０度の眺望はなにもなくなっている。集合写真を撮り反対側の方位版に行く人は二人だけでした。天気がよければ皆行ったでしょうね。ヒュッテに着くと雨がポツポツと降り始め雨具を着ける。今度は下りの岩場です。下の将軍平の小屋が真下に見え気持ちだけがあせる。途中で雨もやみ雨具を脱ぐ。

将軍平に着くと餌づけをしている、うそとゆう鳥がたくさん餌をつついていた。初めてみたうそという鳥でした。少しの休憩の後、七合目に向かい出発です。下っていると雨が降り始め、そのうち雷が鳴り、ひょうも降って来て、私たちになにも起こりませんようにとただ願っていました。私の胸は張り裂けそうでした。七合目に着いたときはすごい雨で東屋での着替えもそこそこに車に乗るのが精いっぱいでした。バケツの水をひっくりかえしたような雨です。温泉はお預けにして、そのまま帰ることにしました。諏訪ICに着く頃は雨もやみ、きれいな積乱雲だけが見えました。八ヶ岳PAで夕食をとり帰路につきました。